

## 財政健全化市民説明会 意見・質問概要

日時:平成23年11月4日(金)19:00~20:40

場所:コミュニティセンター葉山

出席者:市長、副市長、教育長、議会事務局長、政策推進部長、総務部長、市民部長、健康福祉部長、環境経済部長、建設部長、建設部理事

参加者:15人

項目	質問・意見	返答・説明	返答者
(新幹線新駅中止)	新幹線新駅が中止になったのは県の責任でもあると思う。市への支援について、県に対して働きかけはしているのか。	就任当初から支援要請しています。	市長
(企業事業資金貸付金)	たばこ小売事業者への企業事業資金貸付金のうち返済期限を過ぎた2社分について、市長自ら回収を積極的にすべき。	就任当初から率先して取り組んでいます。1社分は調停により分割返済になりました。もう1社分については返還請求の訴訟をしており、「貸したものは返していただく。」という強い姿勢で返還を求めています。	市長
水道料金値上げ	水道料、保育料の値上げは大きな負担で取れるところから取るという姿勢は良くない。例えば、水道を出庭水源地から安養寺山に送る電気使用を深夜料金を利用してはどうか。またタンクを1つ増やしてはどうか。それを利用して水力発電のようなシステムで電気を売ってはどうか。	給水件数は増えていますが、節水意識の向上や節水機器の普及、工場等の大口需要では、水道水から地下水へ切り替えられるなどにより、有収水量が減少し、水道料金収入が減少しています。また出庭の水源地等の改修、耐震対応で費用増加が見込まれます。人件費の削減や上下水道料金一括請求等で効率化をしていますが、平成24年度で収支均衡が崩れ以降赤字の見込みです。平成18年度以来、給水原価が供給単価を上回る状態が続いています。経営の安定化が急務です。 いろいろなアイデアをいただき、検討しながら進めていきたいと考えています。ただ、新たな施設を設けるのは認可が難しく、初期投資もかかります。今は現行の給水タンクを利用して進めていきます。 下水道料金についても上水との請求一本化、民間への包括委託などコストダウンに努めてきました。料金の水準は他市と比べて高くはありません。	建設部長
保育園保育料見直し	水道料、保育料の値上げは大きな負担で取れるところから取るという姿勢は良くない。	本市の保育料は国の基準より低額です。子育て支援や安定就労に、収支バランスに配慮しながら努力していきます。今後「子ども・子育て新システム」の動向や他市比較を見ながら決定していきます。	健康福祉部長

項目	質問・意見	返答・説明	返答者
(広報紙広告料)	広報紙等の広告主の募集を広く市外からも集めるべき。広報紙でも広告は2社ほどしかない。もっと広告のページを増やせば、用紙代や印刷代がまかなえるのでは。	余裕部分に広告を入れていますが、全面広告を入れるのは市の広報の趣旨からして困難です。また、広告料で広報印刷経費、年間約1,000万円を賄うのは難しいですが、できるだけ積極的に取り組んでいきます。	政策推進部長
(電灯LED化)	庁舎の電灯をLEDにするなど、小さいところから努力を見せてもらいたい。	防犯灯は一部LEDを導入しています。これは国からの補助があったためです。庁舎などのLED化は、設備投資が高く、すぐにはできませんが、節電のため、蛍光灯を夏から1/3削減しています。	政策推進部長
(第三者委員会)	「(新)集中改革プラン」について、有識者がいる第三者委員会で検証、議論して欲しい。	現在、市民検討委員会を設けて各界各層から検討いただいています。公表も予定しています。	市長
(工場等誘致の奨励)	リチウムエナジージャパン社(LEJ)の企業誘致で準備資金をいくら出したのか。また何年間免除措置をしていくのか。	用地取得補助金として毎年1億円ずつ5年間で5億円、奨励金として固定資産税額(建物と償却資産)の半額相当を翌年から5年間交付していきます。対して、1期分の税収効果は、これらを差し引いた純税で、平成24年度以降10年間で約5億円ほどを見込んでいます。	建設部理事
(雇用促進)	LEJの誘致が市の雇用につながっていないのでは。	LEJの雇用は社員として200人、請負社員が600人予定されています。現在は、LEJ社員128人が働いていますが、このうち新規採用5人、うち2人が市内在住で、請負会社は現40人中29人が新規採用で12人が市内在住です。引き続き雇用増を図っていきます。	建設部理事
(済生会への補助金)	済生会への補助金はいくらなのか。市外からの入院者への対応は。	済生会の建物建設に対して毎年1億円ずつ20年間で20億円補助します。入院が必要な2次救急、救命救急の3次救急を済生会では行なわれていますが、救急車で運ばれてきた人を断らないように目指されてきました。また市内の医者と連携した取り組みをされてきました。	健康福祉部長
(雇用促進対策)	雇用面から日本中央競馬会(JRA)を活かしてギャンブル施設を設置してみてもどうか。	法的な課題や市民の意向もあるので、これからの課題であると考えます。	副市長
(消防職員)	栗東市では消防職員が少なすぎる。広報などでアピールが弱いからではないのか。	消防職員は湖南広域行政組合でお願いしています。また啓発などをしていきたいと考えています。	市民部長
(市の借金残高)	現在の起債残高は全部含めるといくらか。	公社が約174億円、市は特別会計など入れて600億円余り、合わせて約780億円です。	政策推進部長
(三菱重工)	新善光寺駅の設置に関連して、三菱重工の本社機能移転などはどうか。	造成工事はほぼ完了しました。多くの工場の設置を期待しています。本社機能が来る話は聞いていません。	環境経済部長

項目	質問・意見	返答・説明	返答者
(新善光寺駅)	新善光寺駅はどうなったのか。	JR西日本によると、増客やまちづくりが見込めなければ駅設置は難しいとの返答でした。	政策推進部長
(ハコモノ行政)	新幹線新駅中止だけが原因ではなく、ハコモノ行政のつけもあるのではないかと。当時の議員にも責任の一端があるのではないかと。このようなことも詳しく説明していくべき。	なごやかセンター、さくら、環境センター、大宝東小学校で100億円ほどの債務があります。今後返していかなければなりません。それを基金にしておくべきだったと反省もありますが、それでも市民サービスを進めなければならなかった当時の状況判断もわかります。新幹線新駅の中止は土地の下落などにもつながっています。今後、最善をつくして市民に説明して理解を得ながら進めていきたい、これが私の使命と考えています。ご支援をお願いします。	市長
職員給料の削減	栗東市職員の給与水準(ラスパイレス指数)は？職員給与は適正でなければならない。市長等の10%カットはありがたい。	国家公務員を100とした栗東市のラスパイレス指数は、平成22年度で92.8%。市では県内で最低で、町を含めても、県内で下から2番目です。今後も削減をしていきますので、この一番低い水準が継続することになります。	総務部長